

平成 26 年度 下野市行政評価市民評価 対象事業一覧表

1. 平成 26 年度行政評価市民評価対象事業の選考について

◎平成 26 年度 行政評価市民評価対象事業について（事前評価であり平成 27 年度に実施予定の事業を評価します）

- ① 総合計画後期基本計画に位置付けられている事業、その事業と明らかに直結的な事業
- ② 平成 27 年度の事業費（予算見込み額）が原則 500 万円以上の事業
- ③ 法令等で義務付けられている事業や政策的な判断を伴わないなど、市としての裁量の余地が少ない事業は対象外以上の条件で抽出し、156 事業が市民評価対象事業となります。

◎行政改革推進委員による選定方法について

- ① 一覧表をもとに、各委員が事前に 10 事業程度を選定し、第 33 回行政改革推進委員会（10 月 9 日開催）にて、各委員の選定した事業を持ち寄り、協議・検討して 10 事業に集約決定していただきます。
- ② 事業選定にあたっては、多くの事業について市民評価を行うという観点から、市民評価未実施事業を優先することとし、前年度市民評価対象事業 10 事業については、原則として選定対象外としていただきますようお願いいたします。
- ③ 一つの部署に極端に偏らないように配慮していただきますようお願いいたします。

部署名	対象事業数	部署名	対象事業数
総合政策部	6 事業	産業振興部	17 事業
総務部	1 事業	建設水道部	41 事業
市民生活部	23 事業	教育委員会	37 事業
健康福祉部	31 事業	合計	156 事業

※事務事業評価については 9 月 18 日現在、行政評価委員会評価までが終了しており、今後総合評価を行うこととなっていますので、事業推進方針については変更となる場合があります。

2. 一覧表の見方について

① 評価事業名称

6列目の「評価事業名称」は、上段が事務事業名となり、下段の○印以降の事業名は総合計画後期基本計画で示している事業名となります。

② 事業終了予定年度

10列目の「事業終了予定年度」は、事業の実施期間が明確な事業については、その終了年度を記入し、継続的な事業等については、終了年度を『H99』と標記しています。

③ 事業推進方針

15列目の「事業推進方針」は、行政評価市民評価ヒアリング資料の2枚目にある事業推進方針の3段階評価を表しています。(事務事業評価作業中ですので、確定したものではありません。)

行政評価市民評価ヒアリング資料での事業推進方針	対象事業数
積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	107事業
事業内容を見直しながら実施する事業	49事業
当面実施しない事業、または廃止・休止する事業	0事業

④ 市民評価実施年度

16列目の「市民評価実施年度」は、総合計画後期基本計画（H24～H27）における市民評価において評価を受けた事業について、その年度を記入しています。

※上記①～④の説明箇所は、
矢印の欄です。



抽出 No.	全体 No.	事務 事業 番号	所属部名称	所属課名称	評価事業名称	章	節	施策	事業 終了 予定 年度	事業概要	事業意図	H26年度 事業費	H27年度 事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
-----------	-----------	----------------	-------	-------	--------	---	---	----	----------------------	------	------	--------------	-----------------------	--------	--------------

H26 行政評価市民評価 対象事業一覧表

※H26年度事業費は予算ベースである。
 ※H27年度事業費は担当課からの概算要望額であり、確定した事業費でない。

全156事業

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
1	5	総合政策部	総合政策課	5	地域情報化推進事業 ○地域情報化の推進	6	1	3	H99	第二次地域情報化計画の着実な推進、地域情報化推進会議の開催、地域インターネット設備維持管理、市民向けサービス提供。	地域情報化による市民サービスの向上には、市民参加型の情報化推進体制が必要であり、地域情報化推進会議を運営することで、市民本位の情報化が推進される。また、インターネットを利用した市民向けアプリケーションサービスの展開により、市民から市役所へ、市役所から市民へ、市民から市民への情報の伝達を迅速化・活発化させ、市の一体化の醸成を進める。そのほか、市外への情報発信によるシティーセールス推進を図る。	39,022	39,022	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	24
2	15	総合政策部	総合政策課	15	広報発行事業 ○広報の充実	6	2	2	H99	広報しもつけの発行、行政カレンダーの発行、各種情報発信手段を活用した情報提供。	市政の啓発や行政情報、地域話題等を広く市民に周知するため、「広報しもつけ」を発行する。ごみの分別収集や市の行事、保健事業など市民の生活に密着した情報を総合的・効果的に周知するため、「行政カレンダー」を発行する。	10,040	13,040	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
3	19	総合政策部	総合政策課	26	情報システム構築事業 ○庁舎建設の推進【重点戦略2】	6	2	3	H28	新庁舎への移転に際し、情報システムに係る費用の削減、市民サービスの向上及び業務効率化を図るため、情報システムを再構築する。	これまで市民サービスの向上と安全性の確保及び業務の効率化を図るため情報システムを整備・拡張してきたが、厳しい財政状況の中IT投資においても一層の効率化が求められており、情報システムの最適化が急務となっている。新庁舎への移転は、システム最適化の好機であるため、実施するものである。	31,554	303,930	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
4	23	総合政策部	総合政策課	30	第二次総合計画策定事業 ○計画的な行財政運営	6	2	1	H28	平成28年度からを計画期間とする第二次総合計画を、平成26・27年度の2年間で策定する。 ・平成28年度からを計画期間とする第二次国土利用計画を、27年度に策定する。	本市は優れた地域資源に恵まれ、合併以来順調に発展してきたが、今後確実に訪れる人口の急激な減少や高齢化の進展等により、大きな社会構造の変化にさらされる。また、公共施設の老朽化と維持管理費の増大に直面するなど多くの行政課題があり、これらを克服して目指すべき下野市の将来像を実現できる実効性の高い計画を策定する必要がある。	5,765	10,037	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
5	24	総合政策部	総合政策課	31	広報ラジオ番組制作事業 ○広報の充実	6	2	2	H99	FMラジオによる市の観光・文化等の情報発信を行い、県内のみならず、近隣の県に向けてシティーセールスを行う。	近県(茨城・埼玉・群馬)に積極的に情報を発信できる手段であり、日帰りでも市できる範囲効果的にシティーセールスを行える。	12,616	12,616	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
6	28	総合政策部	新庁舎準備室	1	庁舎建設事業 ○新庁舎の整備【重点戦略2】	6	2	3	H27	用地買収、補償費・実施設計・基本設計建築工事・造成工事・関連工事開庁に向けた備品整備、引越業務。	庁舎建設検討委員会での検討を経て策定された基本構想をもとに基本計画を策定し、下野市の将来を見据えた、経済的・機能性を重視した庁舎建設を目指す。また、平成26年度から策定する備品計画・移転計画に基づき、経済的・効率的な備品整備、庁舎機能移転を実施する。	1,276,685	3,933,300	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	25
7	39	総務部	総務課	13	市歌制定 ○市歌の制定【重点戦略2】	6	1	2	H27	市歌の制定。	合併前の旧南河内町と旧石橋町には町歌があり、この歌が広く町民に愛され、親しまれていたところであり、新市においても同様に、新生文化都市として、明日への活力と郷土愛を育む源として、市民から親しまれ、そして、更なる市民の一体感醸成に繋がる市歌を、合併10周年記念事業の一環として、制定に向けて検討していく。	580	8,306	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
8	52	市民生活部	生活安全課	1	国際交流事業 ○中学校生徒の派遣・受入	1	3	4	H99	姉妹都市ドイツ・ディーツヘルツタールとの国際交流事業の実施を継続するとともに、市内在住外国人との交流を図る。	旧石橋町より39年続いているドイツとの姉妹都市交流事業を継続するとともに、国際社会における市民の国際意識の啓発を国際交流協会とともに図る。特に、市内在住外国人に対する支援等については、下野市に住んで良かったと言ってもらえるように、国際交流協会と行政が協働で支援ができるようにする。	9,398	8,250	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
9	56	市民生活部	生活安全課	5	デマンドバス運行 ○デマンドバスの運行【重点戦略1】	3	2	4	H99	市の東部及び西部地区は交通空白地域となっていることからデマンドバスを運行し、高齢者等交通弱者のおでかけのための生活の足を確保する。	市内の中心部を南北にJR宇都宮線が運行、また、路線バスにおいては、石橋駅より宇都宮・真岡方面に、小金井駅には小山市の市営バスが乗り入れているが、市の東西方面は公共交通の空白地域となっている。高齢化社会において、お出かけの足としての公共交通を確保することは重要な課題であるため、市民や地域のニーズを把握し、多くの市民に利用して頂けるような生活交通を確保する。	24,787	29,140	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	25

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
10	60	市民生活部	生活安全課	9	交通指導員配置事業 ○交通指導員の配置	5	2	1	H99	通学路において、児童に対する交通指導及び登校時の安全を確保するため、非常勤職員である交通指導員の配置・運営・事務取扱を行う。	主に児童の登校時における安全確保が目的であるが、その活動は地域のお祭り時の雑踏警備、交通安全運動への協力等、交通安全の全般に関する活動を行っている。 地域における交通安全啓蒙・教育活動の中心的役割を担う者として交通事故抑止を図っている。	20,754	20,504	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
11	64	市民生活部	生活安全課	13	防犯灯推進管理事業 ○防犯灯の整備促進	5	2	1	H99	防犯灯の設置及び維持管理。	防犯灯の設置及び維持管理 ・市民（自治会長）からの設置要望に対して市の設置基準と照らし合わせ、現地調査等により危険箇所を把握し、効果的かつ効果的に防犯灯を設置する。・維持修繕についても同様に、電話や来庁により電柱番号等を連絡いただくことにより、迅速な修繕対応を行っている。	21,051	22,932	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
12	66	市民生活部	生活安全課	15	消防団運営事業 ○消防団の充実と育成	5	2	2	H99	消防団の活動に関する事業。	災害発生時に、住民の避難・迅速な活動を行えるよう、地域に根ざした消防団が必要となる。	44,334	43,968	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
13	67	市民生活部	生活安全課	16	消防自動車維持管理事業 ○消防団の充実と育成	5	2	2	H99	消防ポンプ車の維持管理。	消防自動車が故障していると、火災発生時の消火作業が円滑に行えないため、緊急出動時に備え常に万全に整備をしておく必要がある。現在、老朽化したポンプ自動車の更新を行っており、今後も計画的に行い、有事の際の出動に支障のないよう維持していく。	3,872	5,036	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
14	68	市民生活部	生活安全課	17	非常備消防事務費 ○防災意識の向上	5	2	2	H99	消防に関連する負担金を支払うとともに、消防・防災に関する事業を実施する。	平常時、防災意識は低下してしまうので、防災訓練や女性防火クラブ活動を通して消防や防災に関する行事を実施し、防災意識を高め、有事に備える。具体的には、1.防災訓練を行い、関係機関との連携を強め、有事に対応する基礎力を養う。2.消火競技大会に出場することで消火器の操作法を学ぶ。3.消防団員が消防学校の研修や近隣市町の点検に参加して 団員としての士気を高揚させる。	13,089	13,853	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
15	69	市民生活部	生活安全課	18	消防防災施設管理事業費 ○防災行政無線の整備	5	2	2	H99	消防防災施設の設置及び維持管理。	消防防災施設を適切に管理することにより、円滑な消火活動が行えるようになる。・防災情報伝達システムを適切に管理することにより、気象庁、国から発表される緊急情報や市からの重要な事項を放送することができ、一斉に市民への情報伝達ができる。	26,489	26,980	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
16	71	市民生活部	生活安全課	20	消防ポンプ車整備事業 ○消防団消防ポンプ自動車の更新	5	2	2	H99	老朽化した消防ポンプ自動車を更新するための経費。	購入から長期間経過し老朽化してきたポンプ自動車について、災害時に迅速に対応できるよう計画的に更新し、消防力・防災力の強化を進める。	15,888	16,181	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
17	72	市民生活部	生活安全課	22	消防器具置場建設事業 ○消防器具置場の建替え	5	2	2	H99	老朽化した消防器具置場を整備するための経費。 H27は薬師寺地内に防災倉庫を併設する。	火災時における消防活動はもとより、近年増加する局地的大雨や集中豪雨への迅速な対応が求められている。速やかな防災体制を整えるため、日頃、消防・防災活動の拠点となる消防器具置場を建て替え、更新する。さらに、老朽化により機能が低下した消防器具置場を更新することにより、消防力・防災力の強化を図る。	21,156	34,221	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
18	73	市民生活部	生活安全課	23	コミュニティセンター指定管理者施設管理運営事業 ○コミュニティ活動の推進	6	1	1	H99	コミュニティ推進協議会によるコミュニティセンターの管理運営。	コミュニティ活動の拠点施設であるコミュニティセンターを地域のコミュニティ推進協議会で管理することにより施設の利用の向上及び経費節減への意識を持つことができる。	12,118	11,518	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
19	74	市民生活部	生活安全課	24	コミュニティ推進協議会運営事業 ○コミュニティ活動の促進	6	1	1	H99	各コミュニティ推進協議会への運営費補助。コミュニティセンターの修繕、管理、維持。	地域におけるコミュニティ活動の振興を図る。	5,332	5,532	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
20	76	市民生活部	生活安全課	26	自治会長等事務報償事業 ○コミュニティ活動の促進	6	1	1	H99	自治会長・自治会活動の支援。自治会長報酬、自治会振興費の交付。	市民に対する行政情報の周知を効果的に行い、市政の円滑な推進と、地域社会における市民と行政の連携を推進し、協働によるまちづくりを図ることを目的とした自治会長・自治会活動の活動支援。	42,457	42,457	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	25
21	80	市民生活部	生活安全課	32	(仮称)薬師寺地域交流センター建設事業 ○薬師寺地域交流センターの建設【重点戦略2】	6	1	1	H27	薬師寺地区のコミュニティ活動の推進拠点として、JA薬師寺跡地を活用し、(仮称)薬師寺地域交流センターを建設する。平成26年度は、埋蔵文化財の継続調査を実施するとともに基本・実施設計を実施し、平成27年度建設する。	合併以前よりの計画であり、目的に沿った施設をつくるに当たり地元自治会等との協議を進め、平成25年度に基本構想、平成26年度に基本・実施計画を策定し、平成27年度に建設する。また、平成25年度で実施した、地元自治会との懇談結果を踏襲し、平成26年度は、各自治会推薦の方々コミュニティ推進協議会設立を中心に協議を実施し、建設終了時には指定管理者として管理運営を委託したい。	17,724	270,000	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
22	82	市民生活部	生活安全課	37	消防防災施設改修事業 ○消防団の充実と育成	5	2	2	H99	消防施設の維持管理及び撤去。	消防防災施設を適正に維持することにより、円滑な消火活動が行えるようになる。	5,857	11,708	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
23	99	市民生活部	環境課	1	斎場使用料補助事業 ○斎場の市内統一化の推進	5	1	1	H99	斎場を使用するものに対し、斎場使用料の一部を補助することにより、斎場使用の公平性を図る。	平成21年3月15日から宇都宮市新斎場「悠久の丘」の供用開始に伴い、石橋地区の住民は管外扱いとなった。小山聖苑も管外扱いとなるため、全国全ての斎場で火葬場を利用した者に対して、小山聖苑の管内料金と同じになるように補助することで、市民サービスの公平性を保つ。また、待合室については、使用した施設の管内料金に合わせて補助することで、市民サービスの公平性を保つ。	12,260	12,260	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
24	102	市民生活部	環境課	5	ごみ減量化事業 ○ごみ減量化の推進	5	1	2	H99	市のごみ減量化計画に基づき、行政・事業者・住民が一体となり各種事業を展開して、ごみの減量化を目指す。	平成24年3月に策定した「ごみ減量化計画」に基づき、各種事業を実施することにより、ごみ排出量の削減・資源の再生利用の促進を図り、ごみ処理に係る経費の削減及び施設の延命化につなげる。	5,877	5,877	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	24

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
25	103	市民生活部	環境課	6	クリーンセンター食物収集運搬業務委託事務費 ○学校給食生ごみ堆肥化の推進	5	1	2	H99	廃棄物を再利用する循環型社会の構築に向け、給食残渣の効率的な搬入が行われるように、民間業者に業務を委託する。	小山広域の構成市町として事業を実施する。小山広域クリーンセンターでは、生ごみと尿・浄化槽汚泥・農業集落排水汚泥を主原料とした肥料を製造しているが、その原料となる学校給食の食品残渣(国分寺・南河内地区)を搬入することにより、廃棄物の減量化と有効活用を図る。発酵肥料「すくすく君」は平成22年5月分をもって無料配布を廃止し、以後、民間取扱店で有料にて販売。セシウム検出により、平成24年4月以降、生産中止。現在は、県外で焼却処分している。	7,360	7,360	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
26	104	市民生活部	環境課	7	一般廃棄物収集運搬業務委託事務費 ○一般廃棄物収集運搬業務の効率化	5	1	2	H99	一般廃棄物のステーション回収の効率化と衛生的な収集運搬を目指し、民間業者に委託する。	市内ごみステーションに排出された家庭系一般廃棄物を、生活環境の保全上支障が生じないうちに収集し、ごみ処理施設に搬入する。	166,342	166,342	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
27	107	市民生活部	環境課	10	石橋地区ビニプラ分別収集 ○石橋地区ビニプラ分別収集運搬業務の効率化	5	1	2	H99	宇都宮市のごみ処理方針に基づき平成25年度より、石橋地区のごみもその方針を踏まえ処理体制を検討し、分別収集する。	宇都宮市の方針として現在燃えるごみとして焼却処理している「その他プラスチック容器包装」を平成22年度から分別収集し資源化を実施したため、石橋地区のごみもその方針を踏まえ処理体制を検討し、平成25年度から分別収集を開始した。	28,431	28,431	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
28	110	市民生活部	環境課	14	環境衛生事務費 ○公害対策の推進	5	1	3	H99	不法投棄の削減や公共用地における動物死体の撤去、犬の飼い主のマナーアップ、空き地の雑草除去指導を進める。	市内の環境衛生の保持向上が図れない状態から、環境美化・環境衛生を保持し、住み良い生活環境の向上を図る。	11,358	11,358	事業内容を見直しながら実施する事業	
29	111	市民生活部	環境課	15	住宅用太陽光発電システム設置費補助事業 ○地球温暖化対策の推進	5	1	3	H99	太陽光発電システムを住宅に設置する方を対象に、導入費用の一部を補助する。	この事業を行うことにより、地球温暖化対策が図られ環境への負荷の少ない社会を形成することができる。	12,000	12,000	事業内容を見直しながら実施する事業	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
30	115	市民生活部	環境課	21	マテリアルリサイクル推進施設整備事業 ○ごみ処理施設等の利用に係る総合的な推進	5	1	1	H27	小山広域保健衛生が下野市内に平成31年度稼働目標としてマテリアルリサイクル推進施設を建設する。施設整備に必要な用地取得事務関連事業を行うために必要とする事業である。	小山広域保健衛生組合で策定した「一般廃棄物(ごみ)処理基本計画及びごみ処理施設建設基本構想」及び「マテリアルリサイクル推進施設整備基本構想」に基づき行なう。	12,924	74,500	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
31	121	健康福祉部	社会福祉課	12	相談支援事業 ○障がい者の地域生活支援	4	2	4	H99	障がい者や障がい児の保護者、難病の方や介護を行う方などの情報の提供、援助を行う。	この事業を行うことにより、障害者等が必要とする情報の提供や援助が促進され、自立した日常生活や社会生活支援が図れる。福祉サービス利用者全員に策定するサービス利用計画の策定が円滑に行えるように、相談支援体制の充実・強化を図る。地域の相談支援の拠点として総合的・専門的な相談業務や、地域の指定事業所、特定相談事業所等との連携、相談支援専門員等の人材育成を担う基幹相談支援センターの設置を行う。	9,200	13,000	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
32	141	健康福祉部	社会福祉課	32	社会福祉総務事務費 ○地域福祉の充実	4	2	7	H99	社会福祉に係る一般事務経費等の執行。	この事業を行うことにより、安全・安心な市民生活の確保に寄与することができる。	10,099	9,877	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
33	142	健康福祉部	社会福祉課	33	社会福祉協議会育成事業 ○地域福祉の充実	4	2	7	H99	広く住民や社会福祉団体関係者に支えられた公共性を持つ社会福祉協議会に、運営費の一部を補助する。	地域福祉の推進の中核的な役割を果たす社会福祉協議会の経営基盤の安定、強化を図ることで、社会福祉事業の能率的運営と、地域社会福祉の増進を図ることができる。	62,750	62,750	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
34	145	健康福祉部	社会福祉課	37	特定疾患患者福祉手当給付事業 ○特定疾患患者福祉手当の支給	4	2	8	H99	原因不明で治療法が確立していない特定疾患患者(栃木県特定疾患治療研究事業の対象者、一般特定64疾患、小児慢性特定11疾患群の認定を受けている者)に対し、特定疾患患者福祉手当を支給する。	特定疾患患者に対して、長期化する医療費の経済的、精神的負担の軽減を図ることができる。	12,900	28,800	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
35	151	健康福祉部	社会福祉課	51	障がい児通所支援事業 ○障がい者の地域生活支援	4	2	4	H99	障がい児への通所支援サービスを提供する。障がい児がその有する能力を活用し、自立した日常生活を営むことができるよう、障がい福祉サービスの提供を行い、福祉の増進を図ることを目的とする。	障がい児への通所支援サービスを提供する。障がい児が、その有する能力を活用し、自立した日常生活を営むことができるよう、障害福祉サービスを提供する。	46,534	46,534	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
36	154	健康福祉部	社会福祉課	55	こども通園センターけやき運営事業 ○障がい者の地域生活支援	4	2	4	H99	学齢期の障がいのある児童等に対して、放課後等デイサービス事業を実施する。未就園児に対し、児童発達支援事業を実施する。	通所支援施設において、必要なサービスを提供することで、障がい児の子育て支援体制の充実を図る。	12,764	12,764	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
37	159	健康福祉部	ふれあい館	1	ふれあい館管理事業 ○ふれあい館・ゆうゆう館・きらら館施設の充実(運営管理)	4	1	3	H99	施設(温水プール)の特性を生かしたスポーツの普及による健康増進事業の実施と入浴施設の特性を生かしたリラクゼーション及び温浴効果による福祉と健康の増進。福祉センター下野市ふれあい館の管理運営。	ロコモティブシンドロームを減らすために体力の向上は重要な役割であり、プールやトレーニング機器を利用して幅広い年齢層の健康づくりに貢献し、小学生からの体力向上を図ることなど健康づくりの拠点となる事業展開を進める。また、整備が予定されている三王山公園やふれあい館施設の資源を生かして市民に憩いの場を提供する。	102,857	90,310	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	24
38	161	健康福祉部	きらら館	1	きらら館管理事業 ○ふれあい館・ゆうゆう館・きらら館施設の充実(運営改善)	4	1	3	H99	保健福祉センターきらら館の管理、運営を行う。	きらら館は建築後14年を経過し、施設、設備の老朽化が進んで修繕費等の増加が見込まれる。このため、H26年9月末にきららの湯」を廃止し、経費の節減を図った。今後も、施設、設備の適切な維持管理を図り保健福祉センターの管理運営を図る。	46,119	31,000	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
39	162	健康福祉部	きらら館	2	きらら館改修事業 ○ふれあい館・ゆうゆう館・きらら館施設の充実	4	1	3	H28	きらら館改修のための実施設計業務。	きらら館は、きららの湯を廃止し、健康づくりトレーニング施設を主とする施設に改修し、市民の健康保持、増進を図る。	0	14,200	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
40	163	健康福祉部	ゆうゆう館	1	ゆうゆう館管理事業 ○ふれあい館・ゆうゆう館・きらら館施設の充実(管理運営)	4	1	3	H99	市民の健康増進、地域住民の憩いの場、生きがいの場、ふれあいの場として活用されている保健福祉センターの管理運営。	平成25年度に温浴施設3館の機能集約、特化を図り利用者に新たな憩いの場を提供するため露天風呂を新設したことにより1日平均100人程度の利用者増となった。このため、燃料費・光熱水費やシャンプーボデイソープ等の消耗品費が増加している。また、開館以来12年目を迎えボイラー設備や館内空調設備等の修繕費も増加傾向にあり、今後も増加が懸念されるが、節電及び燃料削減に努め、利用者に安全安心の施設を提供するため今後も保健福祉センターの円滑な管理運営を図る。	67,173	76,375	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
41	164	健康福祉部	ゆうゆう館	5	ゆうゆう館改修事業 ○ふれあい館・ゆうゆう館・きらら館施設の充実	4	1	3	H99	温浴施設の各種機械・設備の経年劣化に伴う改修工事・デイサービスセンター「のぞみ」雨漏りによる屋根改修工事。	温浴施設の各種機械設備は、設置後11年以上経過しており、毎年経年劣化による故障が発生している。このため、修繕計画を作成し、優先順位を決めて毎年修繕工事を施工する。・デイサービスセンターの屋根南側に太陽光発電パネルが設置されているが、パネル架台橋脚部を屋根に掘削固定している箇所のコーキングの劣化が原因で、降雨時に雨漏りがパネル設置個所の天井に広範囲で発生するため利用者に不快感を与えている。このため、パネルを設置している屋根の南側の瓦を葺き替えて、既存のパネルを屋根に掘削固定せずに最新の方法で設置する。	0	12,692	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
42	165	健康福祉部	こばと園	1	こばと園事業 ○こども発達支援センター「こばと園」事業の充実	4	2	1	H99	発達が気になる未就学児、小学生に個別、グループ療育を通して発達を支援する。 保護者に対する相談支援や情報提供をする。 計画相談支援:障害者総合支援法支援法に基づき相談支援(新規)	軽度発達障がいの子もたちが早期に療育に通うことで発達を促すことができる。専門士の指導により療育の充実を図ることができる。活動に参加することができ、少しずつ着席の持続、興味の幅が広がったり、他者との関わりも学ぶことができる。就学に関して不安を抱えている保護者が多く、相談委員の先生と就学相談をすることで不安を軽減することができる。子どもの発達に課題を持つ保護者に対して個々の抱える課題・想いを共有したり、情報提供を行うことができる。抱える課題の解決や適切なサービスに向けての支援ができる。	14,717	14,477	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
43	176	健康福祉部	こども福祉課	13	保育園共通事業 ○保育園の育児環境の向上	4	2	1	H99	保育園運営に必要な事務・事業費	各保育園の共通経費の一元化による事務の効率化を図ることで、保育士の負担軽減が図られ、保育環境やサービスの向上に繋がる。	139,704	151,437	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
44	181	健康福祉部	こども福祉課	40	児童館共通事業 ○児童館事業の充実	4	2	1	H99	各児童館運営についての共通経費。	5児童館の共通経費を一元化することにより、事業の効率化が図れ経費の節減になる。	31,918	31,770	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
45	182	健康福祉部	こども福祉課	41	学童保育共通事業 ○学童保育の向上	4	2	1	H99	学童保育室運営に必要な経費。	13学童保育室の共通経費の一元化することにより、事業の効率化が図れ経費の節減になる。	51,146	56,823	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
46	193	健康福祉部	こども福祉課	58	保育園整備事業 ○保育園の育児環境の向上	4	2	1	H99	園舎等の維持修繕及び必要な備品を購入することにより、保育園施設の整備を行う。	5保育園全施設の維持修繕、備品購入等を一元化することで、事業の効率化が図れる。よってコスト削減が可能となり、広範囲にわたる整備事業が実現できるため、より安全で安心な保育環境の下での保育サービスの向上が図れるようになる。また、工事請負等依頼計画及び備品購入計画により、各年度事業執行予算の平準化を図る。	8,019	6,485	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
47	200	健康福祉部	こども福祉課	65	認定こども園整備事業 ○こども園制度への移行推進	4	2	2	H99	幼児教育と保育を一体的に提供する認定こども園の施設整備に要する費用の一部を補助することにより、子どもを安心して育てることができる体制の整備をする。特に保育ニーズが多様化している低年齢児の需要にこたえるための保育所機能部分を整備する。	少子高齢化の進行や夫婦共働き世帯の増加、雇用形態の変化など子育て家庭を取り巻く社会的な状況は大きく変化し、保育施設に求められるサービスも多様化している。特に低年齢児の需要が増大していることから、低年齢児の需要に対応するため、市内市立幼稚園に助成することにより、認定こども園を整備し、保育機能の充実を図る。	89,250	98,673	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
48	202	健康福祉部	薬師寺保育園	1	薬師寺保育園事業 ○保育園の育児環境の向上	4	2	1	H99	乳幼児の保育軽度障がい児保育延長保育一時保育。	この事業を行うことにより保護者の多様な保育ニーズに対応し、質の高い保育サービスを提供するとともに、児童の発達段階に則した遊びや体験を通し、基本的な生活習慣の習得や集団生活による社会性を身につけさせ、児童の心身ともに健やかな成長が図れる。公立保育園が子育て・保育の情報発信になる。虐待対応等早期に対応ができ、連携がとりやすい。健康の基礎づくり、食育対応ができる。	9,739	10,043	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
49	203	健康福祉部	吉田保育園	1	吉田保育園事業 ○保育園の育児環境の向上	4	2	1	H99	乳幼児の保育軽度障がい児保育延長保育。	この事業を行うことにより保護者の多様な保育ニーズに対応し、質の高い保育サービスを提供するとともに、児童の発達段階に則した遊びや体験を通し、基本的な生活習慣の習得や集団生活による社会性を身につけさせ、児童の心身ともに健やかな成長が図れる。公立保育園が、子育て・保育の情報発信になる。虐待対応等早期に対応でき、連携が取りやすい。健康の基礎づくり、食育等対応できる。	7,544	7,930	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
50	204	健康福祉部	グリム保育園	1	グリム保育園事業 ○保育園の育児環境の向上	4	2	1	H99	乳幼児の保育軽度障がい児保育延長保育土曜保育。	この事業を行うことにより保護者の多様な保育ニーズに対応し、質の高い保育サービスを提供するとともに、児童の発達段階に則した遊びや体験を通し、基本的な生活習慣の習得や集団生活による社会性を身につけさせ、児童の心身ともに健やかな成長が図れる。公立保育園が、子育て・保育の情報発信になる。虐待対応等早期に対応ができ、連携が取りやすい。健康の基礎作り、食育等対応できる。	24,029	24,225	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	24
51	205	健康福祉部	こがねい保育園	1	こがねい保育園事業 ○保育園の育児環境の向上	4	2	1	H99	乳幼児の保育軽度障がい児保育延長保育土曜保育。	この事業を行うことにより保護者の多様な保育ニーズに対応し、質の高い保育サービスを提供するとともに、児童の発達段階に則した遊びや体験を通し、基本的な生活習慣の習得や集団生活による社会性を身につけさせ、児童の心身ともに健やかな成長を図る。公立保育園が、子育て・保育の情報発信になる。虐待対応等早期に対応ができ、連携が取りやすい。健康の基礎づくり、食育等対応できる。	12,435	13,678	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
52	206	健康福祉部	しば保育園	1	しば保育園事業 ○保育園の育児環境の向上	4	2	1	H99	乳幼児の保育軽度障がい児保育延長保育。	この事業を行うことにより保護者の多様な保育ニーズに対応し、質の高い保育サービスを提供するとともに、児童の発達段階に則した遊びや体験を通し、基本的な生活習慣の習得や集団生活による社会性を身につけさせ、児童の心身ともに健やかな成長を図る。公立保育園が、子育て・保育の情報発信になる。虐待対応等早期に対応ができ、連携が取りやすい。健康の基礎づくり、食育等対応ができる。	9,813	10,780	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
53	209	健康福祉部	南河内児童館	4	南河内児童館事業 ○児童館事業の充実	4	2	1	H99	児童の健全育成に関する総合的な機能を有する施設として、児童に健全な遊びを与えて健康を増進し情操を豊かにする。	遊びを通して、考え、決断し、行動し、責任をもつという自主性・社会性等を身につけ、また、自ら創造する力を育成するとともに、安全教育に関する意識の向上を育て、児童の健全育成を図る。そして、子ども一人ひとりの状態を把握し個々の発達段階に応じてしていくことができるように事業を実施し支援していく。	7,609	7,639	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
54	225	健康福祉部	高齢福祉課	2	配食サービス事業 ○高齢者の生活支援の充実【重点戦略1】	4	2	5	H99	ひとり暮らし高齢者等に対して、昼食時にお弁当を配達し、併せて安否確認をする。	概ね65歳以上の高齢者等で、老衰、心身の障がい及び傷病等の理由により調理が困難な方に対して、食事の確保と安否の確認を行うことにより、栄養面の改善により健康を維持し、よって在宅生活が助長され、介護保険料の軽減が図られる。	6,720	6,768	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
55	233	健康福祉部	高齢福祉課	11	ねたきり老人等紙おむつ購入券給付事業 ○高齢者の生活支援の充実【重点戦略1】	4	2	5	H99	ねたきりで紙おむつを使用する高齢者等に紙おむつ購入券を給付する。	ねたきり高齢者及びその家族に対して経済的支援を行うことにより福祉の向上と在宅介護の継続を進めて、介護保険料の抑制を図る。	10,150	10,800	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
56	234	健康福祉部	高齢福祉課	12	ねたきり老人等介護手当事業 ○高齢者の生活支援の充実【重点戦略1】	4	2	5	H99	在宅でねたきりの高齢者等を同居して介護している方に手当を支給する。	この事業を行うことにより、在宅での介護を支援するとともに、在宅介護の継続を図り、介護保険料の抑制が見込まれる。	7,315	8,280	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
57	254	健康福祉部	高齢福祉課	35	介護保険への負担事業 ○介護保険事業の充実	4	3	1	H99	介護保険特別会計(保険事業勘定)繰出金。 平成27年度からの次期(第6期)下野市高齢者保健福祉計画に沿った事業運営。	介護認定審査会の判定により要介護(要支援)の決定がされ、ケアマネジャーの居宅サービス計画に基づき、介護保険のサービスを利用した場合に保険給付分9割を支払う。介護保険制度の改正により、住民主体の地域づくりを推進することになり、現行制度を維持した場合より費用の伸びが抑えられ効率化を図ることが想定される。	505,075	530,328	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
58	258	健康福祉部	健康増進課	3	健康づくりトレーニング事業 ○健康増進事業の推進	4	1	2	H99	健康づくりのための運動指導実践事業(メディカルトレーニング)の実施。専門業者(健康運動指導士等)への委託による運動指導及び事前講習会の開催。	健康づくりに有効といわれる有酸素運動やマシントレーニングなどを中心とする運動指導実践事業である。既病歴について、主治医と連携し、個々に合わせたメディカルトレーニングメニューを組むことにより、市民の生活習慣病等の疾病予防や健康増進及び介護予防並びに医療費の抑制を目的として実施している。	16,639	16,639	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	25
59	265	健康福祉部	健康増進課	11	がん対策事業 ○健康増進事業の推進【重点戦略1】	4	1	2	H99	がんの早期発見を目的とし、胃・肺・大腸・前立腺・乳・子宮頸がん検診(集団検診か個別検診のどちらかを選択)を実施する。	各種がん検診を実施し、がんの早期発見と早期治療を目指す。集団検診は、検診機関に委託し、個別検診は、小山地区医師会と契約し、市内(一部市外)医療機関に委託している。H26年度から前立腺がん及び子宮頸がん検診において自己負担金を徴収している。	91,224	126,394	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
60	274	健康福祉部	健康増進課	24	心理発達相談事業 ○母子保健の推進【重点戦略1】	4	1	2	H99	乳幼児健診・乳幼児発達二次健診・5歳児健康相談・就学前相談と就学後継続的発達評価と個別相談・母子支援事業・育児相談・幼児発達支援親子教室・学校サポートチーム活動・適応指導教室個別相談。	子どもを育てる環境が大きく変化し、家族機能の低下、虐待ケースや発達障がい児の増加など、就学に影響する児や精神的に不安定な保護者が増加している。育児体験が少ないため、育児不安を訴える保護者が増加している。また、精神面の不安定さから子の育てにくさを抱える保護者や、人間関係の調和を図れない、発達障がいの保護者等が見受けられる。この様なことから、丁寧な育児支援とカウンセリングが必要であり、乳幼児期から関わり、信頼関係を持った心理職が、専門的検査や個別支援を継続的に実施していく必要性が高い。	7,502	9,168	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
61	275	健康福祉部	健康増進課	25	妊娠サポート事業 ○不妊治療の助成	4	1	2	H99	不妊治療及び不育症の治療は保険診療適用外の検査や治療が多く、高額な費用がかかるため、この治療等を受けている夫婦に検査費及び診療費の一部を助成し、経済的負担を軽減する。 ・先天性風しん症候群の予防の為、風しん予防接種の一部助成。	不妊治療(人工授精、特定不妊治療)及び不育症治療を受けている夫婦の経済的な負担の軽減と少子化対策の推進を図る。・風しん及び麻しん風しん混合予防接種の費用の一部を助成することで、風疹ウィルスの感染を防ぐと共に、妊娠を希望する夫婦等の先天性風しん症候群を予防し、安心して妊娠・出産できる環境整備に貢献する。	7,900	9,600	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
62	279	産業振興部	農政課	3	地域ブランド支援事業 ○ブランド野菜生産の支援【一部重点戦略】	2	1	1	H99	・莓良質苗生産促進 ・干瓢産地支援 ・かんぴょう消費拡大支援事業 ・かんぴょうまつり実行委員会	下野市を代表する「特産品」となる適地適産農産物を掘り起こし、生産を支援するとともに将来のブランド野菜を目指し、地産地消の推進と地域農業・農村の活性化を図る。干瓢の生産農家を支えるとともに、下野市産の干瓢を消費してもらえるように消費拡大支援を行う。消費拡大の目的の一つとして、下野市内の飲食店に共通のかんぴょうレシピを提供してもらえよう促進する。さらに、生産日本一を誇るかんぴょうを一つのきっかけとして下野市産農畜産物の消費拡大を図るため、かんぴょうまつりを開催して消費者との交流を図る。	5,239	5,239	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
63	295	産業振興部	農政課	19	市単独農業農村整備事業 ○市単独農業農村整備の推進	2	1	3	H99	農業生産基盤を整備するため、かんがい排水路を整備するにあたり補助対象となりにくい排水路用地買収・補償を行う。また、県営ほ場整備の完了した地区において、農業農村整備補助対象となりにくい幹線道路の整備を行う。	当該地区は水路敷地もなく、田畑の間の窪地をかんがい排水や雨水等が自然流下しており、平成25年度に整備済みの第1・2工区へと流入している。現在は、排水不良により梅雨時期や台風時期などの大雨で湛水被害が度々発生しており、農業生産基盤を整えることによって、高度の農業生産を確保するとともに農業経営の合理化を図る。また、当該道路は建設課の下野市幹線道路整備計画の長期計画路線として、県道笹原・二宮線と市道1-10号線を結ぶ2級幹線道路の位置付けにあり、従前から舗装された生活道路でもあり、早急なAs舗装による整備が望まれている。	0	22,000	事業内容を見直しながら実施する事業	

抽出 No.	全体 No.	所属部名	所属課名称	所属 事業 番号	評価事業名称	章	節	施策	終了 年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
64	298	産業振興部	農政課	23	県単独農業農村整備事業 ○県単独土地改良の推進	2	1	3	H99	かんがい排水路・農道・用水路などの農業生産基盤やため池等農業用施設の修景を整備するため、市及び土地改良区が実施主体となり工事を実施。	老朽化により他の施設等に被害を引き起こす恐れのある農業用排水施設を整備し災害を未然に防ぐ。また、農業用施設の整備補修及び施設改善により農業用施設の機能低下防止、機能回復及び管理の効率化を図る。さらに、農業の生産条件や生活環境及び農村環境などの整備、地域資源の保全管理によって、高度の農業生産を確保すると共に農業経営の合理化により農業・農村の持続的な発展を図る。	24,185	16,000	事業内容を見直しながら実施する事業'	
65	299	産業振興部	農政課	24	地籍調査事業 ○地籍調査の推進	2	1	3	H99	土地の地籍を明確にする調査で、境界の位置及び面積について正確な測量を行い、地籍図と地籍簿を作成するものである。	現在法務局に登録されている公図は、明治初期に作成されたもので必ずしも正確とは言えず、このため土地取引や公共事業などの土地行政を進める上で、多額の経費を投じた上調査にも長期間を要するなど様々な支障がある。これらの支障を早急に解決するには、土地に関する実態を正確に把握し、地籍を明確にする必要がある。また、地籍を明確にすることにより、土地に関するあらゆる行為の基礎資料として広範囲に利用できる。	17,533	19,450	事業内容を見直しながら実施する事業'	
66	305	産業振興部	農政課	40	農業水利施設保全対策事業 ○土地改良施設維持管理の適正化	2	1	3	H99	老朽化した農業水利施設の機能診断や補修による農業水利施設の長寿命化や安全性の向上を図り、生産性の向上及び競争力ある「攻めの農業」の実現に資する。	多くの施設が整備後の年数経過により漏水、ひび割れの発生や、ポンプ・配管・設備等の不具合が見られるなど施設の老朽化が進行し安定的な農業用水の取水が懸念されている。また、組合員の減少や高齢化によって維持管理体制が脆弱化し、対応が困難な中、経費等の問題で更新整備の実施が困難な状況にある。このためストックマネジメントを活用し、日常点検・定期的な機能診断で施設の状況を的確に把握しながら、ライフサイクルコストの低減を意識した適切な対策工事を実施する。	53,200	52,200	事業内容を見直しながら実施する事業'	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
67	307	産業振興部	農政課	42	農業基盤整備促進事業 ○土地改良施設維持管理の適正化	2	1	3	H99	農業競争力の強化に向けた取り組みを行う地域において、事業費が200万円以上、受益者数2者以上である事業について国・県の補助を活用し農業基盤の整備を行う。	生産性を高め競争力ある「攻めの農業」を実現するため、農地の大区画化・汎用化等の基盤整備により、担い手への農地集積を加速化し、農業の構造改革を推進することが不可欠である。また、戦後急速に整備された農業水利施設については、今後、耐用年数を迎える施設が急激に加速することから、適切な保全管理が求められている。このため、農地・農業施設等の整備を地域の実情に応じて実施し、農業競争力の強化を図るものである。	56,399	87,825	事業内容を見直しながら実施する事業'	
68	309	産業振興部	農政課	45	石橋南部ほ場整備地区内集会施設建設事業 ○石橋南部ほ場整備集出荷施設【重点扱い】	2	1	3	H28	石橋南部ほ場整備地内の約1haの非農用地に都市部住民と農村部住民の交流と地域活性化のための交流施設を整備する。併せて、農産物の販売及び加工所を整備し6次産業の推進を図る。	石橋南部ほ場整備地内の約1haの用地については、平成20年度に集会施設用地として取得しており、長期にわたり未利用地にしておくことは、土地を提供した者に対して望ましく、事業を実施することで得られる効果は大である。	13,000	89,200	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	25
69	311	産業振興部	農政課	49	面的集積規模拡大交付金交付事業 ○農地の集積確保	2	1	1	H99	人・農地プランを最大限活用し、新たに創設された栃木県農地中間管理機構を通じた農地集積・集約化の取組を関係機関一体となって進めていく	人・農地プランが作成され、地域の話し合い等を通じてプラン実現に向けた農地集積の取組まれてきた。本年より栃木県農地中間機構が創設されたことにより、農地集積の目標達成に向け、機構を通じた農地集積・集約化を重点的に取り組むこととなる。	6,110	6,110	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
70	312	産業振興部	商工観光課	1	共通商品券発行事業 ○商工業の振興	2	2	1	H99	商工会会員の店舗で、共通に使用できる商品券を発行し、市内商業の振興を図る。	消費に活力を与え、地元商店の販売額の増加と、地元ならではのサービス向上をはかり、消費者の満足度の充実につなげると共に市内商業の活性化を図る。	9,000	9,000	事業内容を見直しながら実施する事業'	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
71	315	産業振興部	商工観光課	4	商工業振興事業 ○商工会への運営支援 ○企業立地の促進	2	2	1	H99	市内2商工会への運営費補助市内立地企業連携推進事業補助商工業者対象のICT講習開催	商工会が地域経済団体として実施する商工業者支援のための事業充実及び商工業者の経営基盤の強化を図る。市町間及び市内工場等の連携を密にし、下野市への企業立地促進と工業振興を図る。	30,310	25,810	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
72	324	産業振興部	商工観光課	13	中小企業制度融資事業 ○中小企業への支援	2	2	1	H99	市内金融機関を通し市内中小企業者に融資を行う。	中小企業の資金調達を容易にし、経営の安定を図る。新規立地企業者の資金調達を容易にし、事業創業と健全な事業経営を図る。	471,609	471,700	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
73	325	産業振興部	商工観光課	14	中小企業制度融資促進事業 ○中小企業への支援	2	2	1	H99	市制度融資に係る保証料を補助する。設備関連資金借入者の利子の一部を補助する。	市融資制度の利用促進と中小企業の資金調達の負担軽減を図る。	14,949	14,949	事業内容を見直しながら実施する事業	
74	328	産業振興部	商工観光課	17	観光振興事業 ○観光協会への運営支援	2	3	1	H99	下野市の歴史、文化、農産物、商工業製品等を「魅力ある観光資源」として有効活用し、シティセールスを推進する。	栃木県、栃木県観光物産協会、「本物の出会い 栃木」観光キャンペーン推進協議会事業、下都賀地区広域観光開発推進協議会、栃木県アンテナショップ協議会の行う首都圏における観光PR事業に積極的に参加し、効果的に下野市のシティセールスを行う。インフォメーションセンターや道の駅しもつけの観光PR施設を活用し、市観光協会と連携し、観光イベントやPRポスター、HPにより情報発信を行う。	28,702	28,550	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	25
75	330	産業振興部	商工観光課	23	観光振興団体助成事業 ○市観光協会への運営支援	2	3	1	H99	一般社団法人下野市観光協会に事業補助を行い、下野市らしい魅力ある観光資源の発掘・育成・PR及び観光イベントを開催する	一般社団法人下野市観光協会への事業補助を行い、本市の「魅力ある」観光資源を有効活用し、市とともにシティセールスの推進を効果的に図る。また、「下野市観光振興計画」の実現に向け、潜在資源の掘り起しや磨き上げにより、新たな観光資源を創出し交流人口の拡大を図る。	21,800	21,800	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	25

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
76	332	産業振興部	商工観光課	25	道の駅しもつけ管理事業 ○「道の駅しもつけ」の活用	2	3	1	H99	道の駅しもつけの維持管理運営。	市が整備した道の駅施設で「産業の振興」「シティセールス」「地域間交流」「都市農村交流」「地産地消」の推進を図るため、道の駅にある各施設を指定管理者が一括管理・運営することにより、相乗効果をあげ、効率的な管理・運営を図る。	27,191	29,861	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	24
77	336	産業振興部	商工観光課	31	工業団地管理施設修繕事業 ○商工業の振興	2	2	1	H29	柴工業団地・西坪山工業団地雨水管の老朽化したマンホール蓋の修繕。 マテリアル施設雨水排水受入れに向けた能力確認及び修繕。	マンホール蓋を交換することにより、割れや車輛往来の振動水位上昇にともなう内圧上昇による外れ防止を行い、交通の安全を確保する。排水管内を洗浄することにより、排水管の性能復旧を図る。竣工図書の作成や流下能力を計算することにより、マテリアル施設の雨水受入れの可能性や、受入れのため必要な修繕内容を把握する。	6,551	40,194	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
78	337	産業振興部	商工観光課	32	道の駅しもつけ基金費 ○道の駅しもつけ基金費	2	3	1	H99	道の駅しもつけ基金の積立。	道の駅しもつけの施設老朽化に伴う大規模修繕に備え基金積み立てを行い、修繕時の一般財源の負担軽減を図る。	18,659	18,659	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
79	345	建設水道部	建設課	4	市道維持管理総務事務事業 ○生活道路等の維持管理	3	2	2	H99	市道維持に関する経常経費。	市道の機能性、利便性、安全性の確保。	27,686	26,686	事業内容を見直しながら実施する事業	
80	346	建設水道部	建設課	5	市道維持管理事業 ○生活道路等の維持管理	3	2	2	H99	市道維持管理及び街路樹等維持管理。	市道の機能性・利便性・安全性を確保するため、生活道路や道路構造物(側溝など)の経年劣化による痛みが激しい地域の修繕、および街路樹等の維持管理を行う。	105,251	135,251	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
81	347	建設水道部	建設課	6	市道維持修繕事業 ○道路・橋梁の維持管理	3	2	2	H99	市道の機能向上のための修繕事業。	交通量や路面劣化により舗装が壊れた幹線道路を計画に基づき修繕していく。	74,000	110,000	事業内容を見直しながら実施する事業	
82	348	建設水道部	建設課	14	市道1-2号線外2路線(石2006・2007号線)道路整備事業 ○主要幹線道路の整備	3	2	1	H29	(国庫)道路改良事業用地測量・物件調査用地費・補償費・工事費【上古山・下古山地内 ヨークベニマル南側】	地域住民が快適に過ごせる生活道路の整備と通学児童及び地域住民の交通安全施設として歩道の整備を行う。特に、地元自治会・教育委員会・下野市警察署から、石橋北小学校へ通学する児童の安全確保を要望されており、これらに対応したい。	42,600	29,000	事業内容を見直しながら実施する事業	
83	350	建設水道部	建設課	19	市道1-8号線(国1-7号線)(笹原)道路整備事業 ○主要幹線道路の整備	3	2	1	H99	道路改良事業(市単)路線測量・詳細設計・用地測量(国庫)用地費・補償費・工事費【笹原地内 自治医大・国道4号西側】	本道路は、自治医大病院への通勤や通院のため、朝夕を中心に交通量が多いにも関わらず、道路幅員が6mと狭いため、非常に危険な状況である。国道4号から県で整備計画のある都市計画道路(小金井西通り)に接続し、通学道路にも指定されている市道2-21号線までを整備することにより、住民の安全と広域的な基幹道路網整備に寄与する。	110,100	73,000	事業内容を見直しながら実施する事業	
84	352	建設水道部	建設課	21	市道1-3号線他(国3009号線)道路整備事業 ○主要幹線道路の整備	3	2	1	H33	道路改良事業(市単)予備設計(国庫)詳細設計、用地測量、用地、補償、工事【小金井地内 JAライスセンター東側】	一般県道下野壬生線から主要地方道栃木二宮線までの本路線を整備することにより、旧3町を結ぶ基幹的道路網が整備され、新市の一体性の確立を図る。	4,500	10,000	事業内容を見直しながら実施する事業	
85	353	建設水道部	建設課	25	一般市道整備事業 ○生活道路等の整備	3	2	1	H99	(市単)道路改良工事【市内全域】	①地元要望による生活道路の整備。 ②1事業に「特出し」しなくても単年度で完成してしまう程度の新設改良事業。 ③新設改良事業に伴う、附帯工事の実施及び用地買収地などの維持管理。	8,000	8,000	事業内容を見直しながら実施する事業	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
86	354	建設水道部	建設課	26	橋梁長寿命化修繕事業 ○道路・橋梁の維持管理	3	2	1	H99	市が管理する道路橋のうち、橋長15m以上の橋梁全て(38橋)を対象とし、実施設計・修繕工事を実施する。	橋梁の健全度40以上80以下(予防的な修繕を要する橋梁)について、修繕工事を施し、健全度80以上の当面修繕を要しない状況を確保する。	22,500	25,000	事業内容を見直しながら実施する事業'	
87	355	建設水道部	建設課	27	市道2-1号線(石2-15号線)道路整備事業 ○主要幹線道路の整備	3	2	1	H30	(国庫)道路改良事業用地測量・物件調査用地費・補償費・工事費【上古山地内 宇都宮市境】	宇都宮市とのアクセス道路でもあることから、拡幅して生活環境の向上を図る。	20,000	15,000	事業内容を見直しながら実施する事業'	
88	356	建設水道部	建設課	29	市道5157号線(国5058号線)道路整備事業 ○生活道路等の整備	3	2	1	H27	道路改良事業(市単)測量設計、用地、補償、工事【川中子・国分寺地内 国分寺西小学校南側】	地元要望による歩道整備及び道路改良であり、国分寺西小学校へ通学する児童の安全を確保する。	22,600	45,000	事業内容を見直しながら実施する事業'	
89	357	建設水道部	建設課	30	河川管理事業 ○河川水路の保全管理	3	3	2	H99	河川管理	災害に対する安全性の確保。 安定的な水供給の確保。 自然環境の保全。	11,070	11,070	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
90	359	建設水道部	建設課	33	市道1-5号線(石2-22号線)道路整備事業 ○主要幹線道路の整備	3	2	1	H29	(国庫)道路改良・橋梁架け替え(東田橋)事業測量調査・用地費・補償費・工事【石橋・上台地内 石橋中学校西側】	老朽化の著しい橋梁の架け替え、また、通学路であり、道路拡幅し安全確保と利便性の向上を図る。	182,524	167,000	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
91	360	建設水道部	建設課	35	市道2-10号線道路整備事業 ○主要幹線道路の整備	3	2	1	H34	道路改良事業(市単)測量設計(国庫)補償算定、用地、補償、工事【細谷・橋本地内 細谷小学校東側】	①国道352号から一般県道下野壬生線までL=2.4kmを改良 ②下長田地区まちづくり交付金事業で実施している市道2-10号線に接続して、国道352号までL=2.0kmを改良 上記により、細谷小学校へ通学する児童の安全を守るとともに姿川西地区の道路網の強化を図る。 ③第3工区については、平成24年度に請願が提出され採択している。	5,000	10,000	事業内容を見直しながら実施する事業'	
92	361	建設水道部	建設課	36	市道7069号線号線道路整備事業 ○生活道路等の整備	3	2	1	H27	(市単)道路改良事業【薬師寺地内 薬師寺保育園南側】	生活道路整備 道路整備要望書が提出されている路線であり、生活道路整備検討委員会により、改良工事がふさわしいとの回答を受け、整備事業を執行する。	2,050	25,950	事業内容を見直しながら実施する事業	
93	363	建設水道部	建設課	39	市道2-7号線整備事業 ○救急医療体制の充実【重点戦略3】	4	1	1	H32	(国庫)道路改良事業詳細設計・調査測量用地費・補償費・工事費【下古山地内 石橋病院移転関連】	石橋総合病院の移転に伴い、今後、緊急車両や来院者等による交通量の増加が予想され、これに対応するアクセスの整備が急務となる従来から計画のある都市計画道路(北城通り)の法線を変更し病院のアクセス道路として整備することにより、都市計画道路の進捗を図り、併せて、周辺道路との良好な交通ネットワークを構築し、将来的な来院者、通勤・通学者及び周辺住民の交通の安全性を確保する。	10,000	20,000	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
94	364	建設水道部	建設課	40	市道5164号線道路整備事業 ○生活道路等の整備	3	2	1	H28	道路改良事業(市単)調査設計、用地、補償、工事【川中子地内 川西神社西側】	農業基盤整備促進事業灌漑排水事業として、地元主体で、国分寺土地改良区が整備予定。この農政の事業に合わせ、排水路に隣接する道路を整備する。	21,000	8,000	事業内容を見直しながら実施する事業'	
95	365	建設水道部	建設課	41	道路照明施設等点検事業 ○生活道路等の維持管理	3	2	2	H99	市で管理する道路・橋梁及び道路付属物(街路灯、標識等)を点検することで、安全・安心な道路の維持管理を目的とする。	安全・安心な道路等の管理を実施するため、路面ひび割れ等や街路灯、標識等が倒れることによる事故のないよう、修繕工事を施し、健全な状態を維持する。	3,500	19,000	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
96	366	建設水道部	建設課	42	下長田地区道路改良事業 ○生活道路等の整備	3	2	1	H29	(市単)道路改良事業工事費【下長田地区 長田神社西側】	都市再生整備計画事業(旧まちづくり交付金事業)において整備した下長田地区の幹線道路について、事業期間(H21~H25)内に整備完了しなかった部分の完成を図る。	0	30,000	事業内容を見直しながら実施する事業	
97	367	建設水道部	建設課	43	JR小金井駅東西自由通路修繕事業 ○道路・橋梁の維持管理	3	2	2	H27	JR小金井駅東西自由通路の底面コンクリート部全体に浮きや剥離がみられるため、修繕を実施する。	コンクリート崩落事故等がないように修繕工事を委託し、健全な状態を維持する。	0	8,000	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
98	368	建設水道部	建設課	44	市道2113・2132号線道路整備事業 ○生活道路等の整備	3	2	1	H30	(市単)道路改良事業【下古山地内 古山小学校西側】	古山小学校西側の道路であり、通学路になってはいるが、幅員狭小のため、車のすれ違いが出来ない状況である。地元からの要望を受け、生活道路整備検討委員会により、拡幅改良がふさわしいとの回答を受け、整備事業を実施する。	0	10,000	事業内容を見直しながら実施する事業	
99	370	建設水道部	建設課	46	自治医大駅西口バリアフリー事業 ○庁舎建設の推進「重点戦略2」	3	2	1	H28	バリアフリー事業(国庫)工事費【医大前地内 JR自治医大駅西口】	新庁舎建設に併せ、最寄駅のJR自治医大駅西口のバリアフリー化を実施する。現在、歩道がマウントアップとなっているため、段差が生じているが、車道を嵩上げしセミフラット化する。また、歩道も平板ブロックを張り、点字ブロックも設置してイメージアップを図る。	5,000	40,000	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
100	377	建設水道部	都市計画課	10	公園の維持管理事業 ○公園の維持管理	3	3	1	H99	都市公園等98公園の維持管理。	公園は市民の憩いの場として利用され、コミュニティ活動やスポーツなどの余暇活動の場として、市民の生活環境の向上に大いに寄与している。そのため、公園は常に住みよい生活環境を維持し都市景観の向上図り、市民が快適に利用できる施設として維持管理することが必然的に求められている。また、災害時などの防災避難場所としての役割を担うためにも適切な維持管理が必要である。	108,777	110,777	事業内容を見直しながら実施する事業	24

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
101	378	建設水道部	都市計画課	14	緑の基本計画策定事業 ○緑の基本計画の策定・推進	3	3	2	H27	緑化の推進に関する基本計画を策定する。	市都市計画マスタープランに基づいて、公園・緑地の保全や緑化の推進に関する基本計画を策定し、良好な自然環境を保全しつつ緑のネットワークを形成し、都市空間と田園、集落の調和がとれたまちづくりを目指していく。	0	6,000	事業内容を見直しながら実施する事業	
102	379	建設水道部	都市計画課	19	三王山地区市有地整備事業 ○三王山地区市有地の整備【重点戦略3】	3	3	1	H29	市有地の有効活用を図るため、ふれあいプラザ構想に基づき地域生活活性化のために必要な施設を整備する。	三王山地区を再整備することにより、当該地域のみならず、周辺地域の交流が図られ、地域生活の活性化を図ることができる。	250,000	254,000	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	25
103	383	建設水道部	都市計画課	23	都市計画マスタープラン見直し事業 ○都市計画マスタープランの見直し	3	1	1	H27	平成21年3月に策定した「下野市都市計画マスタープラン」の見直しを行う。	都市計画区域の整備、開発及び保全の方針を定め、目指すべき市の将来像の指針となる。	0	7,208	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
104	384	建設水道部	区画整理課	1	仁良川地区土地区画整理事業特別会計繰出金 ○土地区画整理の推進	3	1	1	H35	仁良川地区土地区画整理事業の建設費(市償還金を含む。)、人件費に充てるため繰出金を支出する。	仁良川地区は、下野市東部の行政・文化の拠点であり住宅地としての好条件を有しているが、道路等の公共施設が不十分であり、ミニ開発の増加により良好な住環境の維持が困難な状況にある。土地区画整理事業を行うことにより、公共施設が整備され、住環境の向上と良好な住宅地の供給が図られる。地権者においては、土地区画整理事業後の宅地の面積は従前に比べて小さくなるものの、公共施設が整備され土地の区画が整うことにより、利用価値の高い宅地となる。	480,716	523,458	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
105	385	建設水道部	区画整理課	3	石橋駅周辺土地区画整理事業特別会計繰出金 ○土地区画整理の推進	3	1	1	H99	石橋駅周辺土地区画整理事業の建設費(市債償還金を含む。)、人件費に充てるため繰出金を支出する。	石橋駅周辺地区は、上三川町と隣接し、石橋駅の東玄関口である。道路・公園、駅前広場等の公共施設の整備改善を行うことにより、健全な市街地の形成と宅地の利用増進を図る。地権者においては、土地区画整理事業後の宅地の面積は従前に比べて小さくなるものの、都市計画道路や公園等の公共施設が整備され土地の区画が整うことにより、利用価値の高い宅地となる。	15,752	49,996	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
106	387	建設水道部	区画整理課	5	下古山土地区画整理事業 ○土地区画整理の推進	3	1	1	H29	土地区画整理事業により、道路・公園等の公共施設を整備改善し、土地の区画を整え、宅地の利用増進を図る。	道路・公園等の公共施設の整備改善を行うことにより、健全な市街地の形成と宅地の利用増進を図る。地権者においては、土地区画整理事業後の宅地の面積は従前に比べて小さくなるものの、都市計画道路や公園等の公共施設が整備され土地の区画が整うことにより、利用価値の高い宅地となる。	12,969	13,917	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
107	388	建設水道部	区画整理課	6	石橋駅周辺土地区画整理事業 ○土地区画整理の推進	3	1	1	H28	土地区画整理事業により、道路・公園等の公共施設を整備改善し、土地の区画を整え、宅地の利用増進を図る。	石橋駅周辺地区は、上三川町と隣接し、石橋駅の東玄関口である。道路・公園、駅前広場等の公共施設の整備改善を行うことにより、健全な市街地の形成と宅地の利用増進を図る。地権者においては、土地区画整理事業後の宅地の面積は従前に比べて小さくなるものの、都市計画道路や公園等の公共施設が整備され土地の区画が整うことにより、利用価値の高い宅地となる。	15,756	50,000	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
108	389	建設水道部	区画整理課	7	仁良川地区土地区画整理事業 ○土地区画整理の推進	3	1	1	H35	土地区画整理事業により、道路・公園等の公共施設を整備改善し、土地の区画を整え、宅地の利用増進を図る。	仁良川地区は、下野市東部の行政・文化の拠点であり住宅地としての好条件を有しているが、道路等の公共施設が不十分であり、ミニ開発の増加により良好な住環境の維持が困難な状況にある。土地区画整理事業を行うことにより、公共施設が整備され、住環境の向上と良好な住宅地の供給を図る。地権者においては、土地区画整理事業後の宅地の面積は従前に比べて小さくなるものの、公共施設が整備され土地の区画が整うことにより、利用価値の高い宅地となる。	718,271	772,803	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
109	390	建設水道部	区画整理課	8	都市再生整備計画事業 ○土地区画整理の推進	3	1	1	H29	仁良川地区土地区画整理地内の区画道路を補助事業である「都市再生整備計画事業」(旧まちづくり交付金)を活用して整備する。第1期計画が平成24年度で終了し、平成25年度から5か年計画で第2期計画として、道路や公園、街路灯等を整備する。	地区内は、狭隘道路が多く車両等もすれ違えない状況にあることから、道路を整備することにより狭隘道路地域が解消され、一般車両はもとより緊急車両も円滑に通行できるようになり、防災上の安全性、住民生活の安心感の向上が図れる。	147,413	363,200	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
110	392	建設水道部	水道課	2	配水管拡張・改良事業 ○配水管の拡張及び改良	5	3	1	H99	配水管の新設及び布設替(改良)を行う。	給水区域の拡張により給水人口の増加を図り、水道事業の安定経営に資する。また、管路のループ化を図ることにより適正な水質、水圧の確保及び断水、濁水発生を解消を図り、おいしい水の安定給水に資する。	35,410	50,000	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
111	393	建設水道部	水道課	3	配水管布設(区画整理)事業 ○配水管の拡張及び改良	5	3	1	H99	仁良川土地区画整理地内に配水管を布設し上水道の整備を図る。	宅地造成を図る区画整理地内に布設することにより、給水人口の増加による水道事業運営の安定に資する。また、区画整理事業の進捗により水道未給水地区が発生するため、配水管を布設し未供給地区を解消する。	58,665	50,000	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
112	394	建設水道部	水道課	5	水道施設維持管理事業 ○水道施設の維持管理	5	3	1	H99	水源及び配水場施設の維持管理業務。	専門知識のある者が点検することにより、異常・故障等の早期発見が可能となる。 ・民間企業の活力・技術力等を活用し、水道事業の安定運営を図る。 ・将来に渡り良質な水道水を供給する施設の維持管理の強化を図る。	40,802	40,802	事業内容を見直しながら実施する事業	
113	395	建設水道部	水道課	6	水道料金等徴収事務委託 ○水道料金等の徴収事務の効率化	5	3	2	H99	水道料金等徴収事務を民間事業者へ委託し、料金の収納率を向上させる。	市民サービスの向上と水道事業経営の効率化を図るため民間企業への委託を促進する、又収納率の向上を図るため、料金収納においてもライフスタイルの多様化に対応して、コンビニ収納を実施している。	45,900	45,900	事業内容を見直しながら実施する事業	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
114	396	建設水道部	水道課	7	水道施設整備事業 ○水道施設の整備 ○水道水源の更新	5	3	1	H99	配水場や水源施設維持のための改修等。	長期間使用してきた設備は機能低下や故障を起こしやすくなり、水道水の供給停止の恐れがある。このため、計画的に設備更新、改修等を行い機能低下や故障を未然に防止し、安全な水道水を安定的に供給する。	273,720	81,000	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
115	398	建設水道部	水道課	12	石綿セメント管更新事業 ○石綿セメント管の更新	5	3	1	H32	石綿セメント管を(老朽管)をダクトイル 鋳鉄管等の耐震管に布設替する。	石綿セメント管は耐震性が低いため、漏水が発生しやすい。耐震管に布設替することにより、漏水防止を図り有収率の向上を図るとともに、災害に強い水道施設を構築する。	17,410	44,000	事業内容を見直しながら実施する事業	
116	399	建設水道部	水道課	14	配水管添架替事業(東田橋) ○配水管の拡張及び改良	5	3	1	H27	東田橋架け替え工事に伴う添架事業	東田橋架け替えに伴い、新東田橋に配水管を添架する。	3,000	15,000	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
117	400	建設水道部	下水道課	1	浄化槽設置補助金 ○浄化槽の設置促進	5	3	5	H99	浄化槽設置者に補助金を交付して設置のための環境整備を図る公共下水、集落排水を含めた整備率の向上を目指す。	生活排水基本計画に基づき、住環境向上への対応や生活系排水による公共用水の水質汚濁の防止が図られない状態から浄化槽の設置整備を促進し、生活環境衛生と水質の向上を図る。	8,341	8,341	事業内容を見直しながら実施する事業	
118	401	建設水道部	下水道課	2	公共下水道維持管理事業 ○公共下水道の維持管理	5	3	5	H99	公共下水道維持管理 マンホールポンプ・調整池等の維持管理を実施する。公共下水道の汚水を排除処理するため流域下水道負担金を納入する。	汚水や雨水(東調整池等)処理のために設置された施設の維持管理をとおして、市民の快適な生活環境を保持する。また、市民開放施設(調整池)の快適で安全な利用確保を図る。流域下水道は市町のわくを越え、広域のかつ効率的な下水道の排除処理を目的としている。	363,159	363,000	事業内容を見直しながら実施する事業	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
119	402	建設水道部	下水道課	3	農業集落排水維持管理事業 ○農業集落排水の維持管理	5	3	5	H99	農業集落排水施設の維持管理。	農業集落排水処理のために設置された施設の維持管理をととして、市民の快適な生活環境を保持する。	110,812	110,000	事業内容を見直しながら実施する事業'	
120	422	教育委員会	教育総務課	1	奨学金貸付事業 ○奨学金の貸付	1	1	3	H99	高校生及び大学生等へ奨学金の支援を行う。 主たる家計者が死亡・疾病等のやむを得ない事情により就学の継続が困難になった学生に対し緊急貸付を行う。 (緊急在学奨学生制度)	経済的理由により修学が困難な学生に対し、無利子で奨学金を貸付けることで修学が可能になり、有能な人材の育成が図られる。それを以て、下野市としての教育水準を上げることができる。	8,820	10,800	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
121	436	教育委員会	教育総務課	32	中学校施設整備事業 ○校舎の大規模改修	1	1	4	H99	市内4中学校施設の良い教育環境維持のため、学校施設の整備を行う。	生徒の安心・安全な学校生活を確保するため、施設整備は必要不可欠なものである。	16,195	16,000	事業内容を見直しながら実施する事業'	
122	437	教育委員会	教育総務課	33	小学校施設整備事業 ○校舎の大規模改修	1	1	4	H99	小学校施設の良い教育環境維持のため、学校施設の整備を行う。	児童の安心・安全な学校生活を確保するため、施設整備は必要不可欠なものである。	19,547	26,200	事業内容を見直しながら実施する事業'	
123	444	教育委員会	教育総務課	40	小学校校舎・体育館大規模改修事業 ○校舎の大規模改修	1	1	3	H99	総合計画後期計画の着実な遂行を図るため、小学校校舎、体育館の大規模改修を実施する。	築20年以上が経過し、雨漏り、トイレの悪臭、使いづらさ等を改善するため、大規模な改修を行い教育環境を整備する。なお、耐震補強工事は、平成26年度で完了している。	0	5,000	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
124	449	教育委員会	学校教育課	1	学校教育運営事業 ○安全・安心な学校づくり【一部重点戦略】	1	1	1	H99	・安全安心な学校づくりの活動支援 ・学校医、学校薬剤師配置 ・教職員検診、バス借上、各種補助 ・児童生徒災害共済申請事務等 ・市内小中学校の理科用薬品の廃棄	教職員の健康状態を保つことは、児童生徒の教育を推進する上で必須のことである。また、臨海自然教室、中学部活動、災害共済事業実施の上で全額保護者負担とすることは経費の負担が多く補助が必要である。	50,438	42,717	事業内容を見直しながら実施する事業	
125	451	教育委員会	学校教育課	3	スクールアシスタント配置事業 ○スクールアシスタントの配置	1	1	3	H99	きめ細やかな指導と効果的な授業を推進するために非常勤職員を配置する。	児童生徒一人一人にきめ細やかな指導をするために非常勤職員を配置し対応を図る。・個別支援を要する児童生徒の支援及び多人数学級の授業補助を行うことにより児童生徒の能力の向上を図る。（児童生徒介助、軽度発達障害等の個別指導）	61,740	61,740	事業内容を見直しながら実施する事業	
126	454	教育委員会	学校教育課	6	教育情報ネットワーク活用事業 ○情報教育の推進	1	1	3	H99	児童生徒及び教員のICT活用能力の向上、校務の効率化。	児童生徒の情報活用能力の育成が図られる。校務の効率化による教員の多忙感の解消ICTを利用した効果的な授業の実践ができる。	10,649	18,956	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
127	459	教育委員会	学校教育課	11	学校教育サポート事業 ○学校教育サポート	1	1	3	H99	学校のみでは解決困難な問題に関し学校教育サポートセンターを設置し適応指導教室等関係諸機関と連携し対応する。下野市特別支援教育推進計画に沿って、広報ホームページ等により特別支援教育の啓発を実施していく。	学校のみでは解決できない問題事案に関してサポートチームが指導助言等を行うことにより、問題の解決が図れる。不登校のみならず、引きこもりにある児童生徒への支援が専門家集団によって適宜、効果的に行うことができる。	19,259	19,259	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	25
128	463	教育委員会	学校教育課	19	小学校コンピュータ管理事業 ○情報教育の推進	1	1	3	H99	小学校12校情報機器管理。	情報教育の充実を図り、児童生徒の情報活用能力を高める。	65,444	96,278	事業内容を見直しながら実施する事業	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
129	465	教育委員会	学校教育課	21	中学校コンピュータ管理事業 ○情報教育の推進	1	1	3	H99	中学校4校情報機器管理。	情報教育の充実を図り、児童生徒の情報活用能力を高める。	43,707	47,201	事業内容を見直しながら実施する事業'	
130	478	教育委員会	生涯学習課	2	生涯学習情報センター管理運営事業 ○生涯学習情報センターの管理運営	1	2	1	H99	・生涯学習情報センターの管理運営 ・社会貢献活動実践者の育成と支援 ・生涯学習におけるボランティア活動のコーディネート ・地域における情報交流の活発化	各教育施設及び行政機関で持っていた学習情報を一元管理し、効率よく市民に提供することにより、市民の生涯にわたる学習活動を総合的に支援し、生涯学習の振興を図る。 また、市民の社会貢献活動の支援やボランティアの育成を行うことで、市民の自治意識の一層の高揚を図り、地域コミュニティの再生や市民の社会参画の推進を図る。	9,389	9,400	事業内容を見直しながら実施する事業'	24
131	486	教育委員会	南河内公民館	1	南河内公民館管理運営事業 ○公民館の管理運営	1	2	1	H99	公民館講座・教室の開催及び公民館管理。	地域に根ざした学習課題や生活課題を的確に把握し、あらゆる世代に親しまれる活動を展開するとともに、住民自らが生涯学習の場として積極的に活用できるような施設を目指して生涯学習環境の整備に努める。	6,941	6,941	事業内容を見直しながら実施する事業'	
132	487	教育委員会	南河内公民館	4	南河内公民館改修事業 ○公民館施設の整備	1	2	1	H31	南河内公民館は昭和53年に建築され、老朽化が著しい。このため、長期継続使用を行うことから改修を実施する。 ①防水工事 ②空調設備工事 ③内装改修工事 ④渡り廊下工事	耐震診断で継続使用が可能と判断されたが、現状では長期継続使用が不可能であるため、より良い施設とする。診断結果、今後55年間で同様の地震が起こっても崩れない。空調設備は各部屋で管理及び電気設備の改修により省エネが図られ、管理費の削減(光熱水費、燃料費)が見込まれる。また、改修後は安全、安心な施設として生まれ変わる。なお、災害等の有事の際の避難場所でもあり、率先して改修を実施すべき施設でもある。	0	11,000	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
133	488	教育委員会	南河内東公民館	1	南河内東公民館管理運営事業 ○公民館の管理運営	1	2	1	H99	公民館講座・教室の開催及び公民館管理。	生涯学習施設として、時代や住民の学習ニーズを的確に把握し、講座や教室の事業を実施することにより、住民自らの教育、文化、芸術等の生涯学習の活動拠点となるよう事業を進める。	7,289	7,370	事業内容を見直しながら実施する事業'	
134	489	教育委員会	石橋公民館	2	石橋公民館管理運営事業 ○公民館の管理運営	1	2	1	H99	公民館講座、教室の開催及び公民館管理。	地域に根ざした生涯学習の中核施設として地域課題を的確に把握し、あらゆる世代に親しまれる各種講座の開催を行うことで市民の自発的な学習を促進する。また、自主サークル、各種団体への情報提供や支援を行い、市民による相互学習を促進する。各種講座の開催や自主サークルなどの支援を通じて市民の自立を促すことで自治意識の向上を図り、市民によるまちづくりの足がかりとする。	22,551	22,551	事業内容を見直しながら実施する事業'	
135	490	教育委員会	石橋公民館	5	公民館改修事業 ○公民館施設の改修	1	2	1	H29	大規模改修工事 ・国分寺公民館 ・南河内東公民館	大規模改修を行うことにより社会教育施設としての長寿命化図り、学習拠点として、安定した場の提供を図る。	32,935	10,290	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
136	491	教育委員会	国分寺公民館	1	国分寺公民館管理運営事業 ○公民館の管理運営	1	2	1	H99	公民館講座・教室の開催及び公民館管理	すべての市民が学習者であるという認識に立ち、生きがいや心の豊かさを求めて、生涯を通じて学習活動ができるように、講座等の充実や情報提供、活動の場として事業を行う。	5,598	5,500	事業内容を見直しながら実施する事業'	
137	492	教育委員会	南河内図書館	1	南河内図書館管理運営事業 ○図書館の管理運営	1	2	1	H27	生涯学習の拠点としての南河内図書館管理運営及び指定管理者導入館を含めた図書館共通管理運営を推進する。	地域住民の生涯学習の拠点として、市民の学習要求や日常生活に役立つ図書資料の充実を図り、市民(子ども)の読書意欲に応えると共に、各種情報の提供を行い地域文化の発展に寄与するなど、地域ボランティア(お話し会・音訳)と協働し親しみやすい明るい図書館となるよう事業活動を推進する。	10,118	10,118	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	

抽出 No.	全体 No.	所属部名	所属課名称	所属 事業 番号	評価事業名称	章	節	施策	終了 年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
138	493	教育委員会	南河内図書館	2	図書館施設修繕事業 ○図書館の管理運営	1	2	1	H99	図書館施設整備。	経年劣化による施設の傷みが激しいため、屋根の修繕等を実施する。	8,800	36,377	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
139	494	教育委員会	南河内図書館	3	図書館共通管理運営事業 ○図書館の管理運営	1	2	1	H99	生涯学習の拠点としての南河内図書館及び指定管理者導入図書館(石橋・国分寺)3館の図書館共通管理運営を推進する。3館が指定管理になった場合、行う事務	地域住民の生涯学習の拠点として、市民の学習要求や日常生活に役立つ図書館資料の充実を図り、幅広い年齢層の読書意欲に応えとともに、各種情報の提供を行い地域文化の発展に寄与するとともに、地域ボランティア(読み語り・音訳)との協働により、親しみやすい明るい図書館となるよう事業活動を推進する。平成28年度以降、3館指定管理になった場合の庶務事務を生涯学習課に引き継ぐ。	79,014	79,014	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
140	495	教育委員会	文化課	1	グリムの森等管理委託事業 ○グリムの森・グリムの館の管理運営・活用	1	3	1	H99	一般財団法人グリムの里いしばしへの指定管理委託及び補助。	「一般財団法人グリムの里いしばし」は、グリムの森・グリムの館施設の管理運営をするために設立した財団であり、市民密着型の事業を展開することを目的としている。指定管理者の能力を活用し、住民の本施設に対する関心を高めるとともに利用効率を更に向上させ、文化芸術等の創造、交流、発信の拠点とする。	26,836	27,000	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	24
141	496	教育委員会	文化課	2	芸術文化事業 ○文化芸術活動の推進	1	3	1	H99	市民芸術文化祭への支援下野市文化協会への支援小中学生を対象とした芸術文化鑑賞会の実施。	1 市民芸術文化祭を開催することにより市民が様々な芸術文化に触れることで、豊かに暮らすための文化振興活動の活性化が図れる。 2 文化協会への支援により各団体の自主事業運営の推進を図り、市民の芸術文化活動への参加を促進する。 3 小中学生に質の高い芸術文化鑑賞を提供することにより子どもの豊かな心や感性、創造性やコミュニケーション能力を育み、地域文化の担い手を育成する。	5,296	5,170	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	25

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
142	497	教育委員会	文化課	4	文化財保護事業 ○文化財・史跡の保護	1	3	2	H99	市内の文化財の保護や管理・活用を行うほか、国指定史跡等の主要文化財の保護や公共事業に伴う発掘調査・報告書の作成を行う。また、文化財を活用して学校教育・市民への文化・文化財に対する意識向上を図る。	文化財の保護・管理を適切に行うことは自治体の義務である。貴重な文化財の伝承のため、文化財の指定・管理や発掘調査(記録保存)を行うことも文化財保護法で義務付されている。また、文化財を保存するだけでなく、公開・活用をおこなうことでさらに国民共有の財産である文化財や郷土の歴史について市民の理解を深めることができる。	11,121	8,239	事業内容を見直しながら実施する事業'	
143	498	教育委員会	文化課	5	薬師寺跡保存整備事業 ○史跡下野薬師寺跡の保存整備	1	3	2	H99	今年度策定を進めている第2期整備の実施設計により、再建の塔地区(県道東側)の史跡整備を実施。また、平成24年度に策定した第2期保存管理計画書を基に、現在の史跡地西側範囲について発掘調査による確認作業を行い、今後、追加指定及び公有化を行う。	平成23年度まで旧町時代から継続的に調査が行われ、調査の完了した範囲(主に県道東側地区)の整備工事を実施する。また、整備委員会の指導により、既指定範囲の未調整地区の調査を実施し、必要に応じて公有化を進める。また、追加指定・公有化についても委員会から指導を受けている。この事業により、国・県・市の宝である下野薬師寺跡を後世に残し地域の歴史を住民・国民に対し普及啓発していく。管理や保護を実施することで、長年守って来た史跡の活用を図り下野市のシンボルとしてのシティセールスに供する。	2,473	17,618	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
144	499	教育委員会	文化課	6	国分寺跡保存事業 ○史跡下野国分寺跡の保存整備	1	3	2	H99	国指定史跡下野国分寺跡の保存整備・管理を行い、見学者が利用しやすい環境と整えるとともに、史跡を良好な状態で保存する。	平成11年度の保存整備基本構想策定により発掘調査を行い、平成18年度から実施設計に基づき、整備工事を実施し平成25年度に第1期整備が終了した。今後は、史跡地の適切な管理や、未指定地の追加指定や整備事業を実施し、より利用しやすい史跡とするとともに、良好な状態で史跡の保存を行う。	8,664	40,877	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
145	502	教育委員会	文化課	12	下野薬師寺歴史館管理運営事業 ○薬師寺ふるさと歴史の広場の管理運営・活用	1	3	2	H99	史跡下野薬師寺跡の歴史を伝える施設として、これまでの発掘調査で出土した遺物や関係資料等展示物の管理及び解説を通して文化財のPRに努める。また、解説等運営上のパートナーであるボランティアとの連携により文化財を活用した各種事業を継続実施する。	国史跡に指定されて以降、昭和41年からこれまでに実施された発掘調査で壮大な伽藍を持つ寺院であることが確認された。発掘調査で得られた資料等を公開・活用することにより下野市の貴重な文化遺産を後世へ継ぐ。また、道の駅効果等により、今後も県内外から一人でも多くの方に来館してもらえるよう、関係課及びボランティアと連携して情報を発信し、PR活動を継続する。	11,352	11,355	事業内容を見直しながら実施する事業'	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
146	505	教育委員会	文化課	16	文化財展示収蔵施設整備推進事業 ○文化財展示収蔵施設の整備 【重点戦略3】	1	3	2	H32	文化財展示収蔵施設の整備の推進に向けての作業県教育委員会と協議を進めている県立しもつけ風土記の丘資料館の移管を主に検討。	市内で調査された遺跡・史跡出土資料の活用を図り、市内の児童生徒に郷土の歴史を学んでもらう際、生きた資料に実際に触れてもらう。下野市の歴史を学ぶことにより、栃木県(下野国)の中で、市域の歴史的意義や位置づけについて学んでもらい、「郷土愛」を育成する教育の一助とする。 シティセールスの東の拠点として、道の駅・薬師寺・三王山があり、西の拠点として天平の丘公園・資料館として活用効果が予測される。移管を受けた場合の費用対効果、住民意識等を踏まえた計画の策定。	0	22,000	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
147	506	教育委員会	スポーツ振興課	1	保健体育総務事務事業 ○スポーツに親しむ機会の提供	1	2	3	H99	スポーツ振興行政運営における事務全般の事業。 各委員会に関する事務。 B&G海洋センターに関する事務。 総合型地域スポーツクラブに関する事務。	特にスポーツ推進委員の資質向上のための研修会等(全国スポーツスポーツ推進委員研究協議会、関東スポーツ推進委員研究大会)に参加する意義は、狭い世界での考えも非常に重要であるが、広い世界での考え方も知ることにより、より地域でのスポーツ推進活動に役立てることができる効果が見込まれる。その他、事業においても会議や研修会及び事業の経費となっており非常に重要な事務事業である。	10,085	9,418	事業内容を見直しながら実施する事業	24
148	507	教育委員会	スポーツ振興課	2	スポーツ振興事業 ○スポーツに親しむ機会の提供	1	2	3	H99	スポーツ教室等の開催によるスポーツに関わる機会の提供及び各種スポーツ団体の運営支援のための補助金支出。	スポーツ教室や講習会の開催を通じスポーツ未経験者や興味のある者への関心を高めスポーツを楽しむ機会を提供する。 また、障がい者や中高年の世代を対象に市関係各課と協議の上スポーツ教室を開催し健康増進を図る。 スポーツ団体への財政支援を通じ専門種目実践者の活動支援を行い専門種目の競技力の向上を図る。	9,574	8,251	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
149	510	教育委員会	スポーツ振興課	6	体育館管理事業 ○体育施設管理・運営	1	2	3	H99	体育館の施設運営及び維持管理等に係る経費。	スポーツ環境を充実させるための基盤となるスポーツ施設の良好な維持管理を行い、市民サービスの向上とスポーツの振興を図る。	26,608	26,608	事業内容を見直しながら実施する事業	

抽出No.	全体No.	所属部名	所属課名称	所属事業番号	評価事業名称	章	節	施策	終了年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費【見込み】	事業推進方針	市民評価実施年度
150	511	教育委員会	スポーツ振興課	7	運動場管理事業 ○体育施設管理・運営	1	2	3	H99	運動場の施設維持管理に係る経費。	スポーツ環境を充実させるための基盤となるスポーツ施設の良い維持管理を行い、市民サービスの向上とスポーツの振興を図る。	68,821	68,821	事業内容を見直しながら実施する事業	
151	514	教育委員会	スポーツ振興課	10	プール管理事業 ○体育施設管理・運営	1	2	3	H99	プールの運営業務委託、保守点検、修繕費、光熱水費等に係る経費。	スポーツ環境を充実させるための基盤となるスポーツ施設の良い維持管理を行い、市民サービスの向上とスポーツの振興を図る。	17,562	17,562	事業内容を見直しながら実施する事業	
152	517	教育委員会	スポーツ振興課	14	テニスコート人工芝改修工事 ○体育施設の管理運営(老朽化対応)	1	2	3	H28	市民が安心して利用できるスポーツ施設を維持していくために、施設の整備・改修を行う。(テニスコート人工芝の改修)	多くの市民が安心して利用できる施設とするため、改修工事を実施することで利用者に安全で快適なスポーツの場を提供し、健康、仲間、街づくりの一助及び生涯スポーツの推進を図る。	28,361	54,864	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
153	520	教育委員会	スポーツ振興課	18	体育センター消防設備改修工事 ○体育施設の管理運営(老朽化対応)	1	2	3	H27	市民が安心して利用できるスポーツ施設を維持していくために、施設の整備・改修を行う。(石橋・南河内体育センター、南河内東体育館国分寺B&G海洋センターの消防設備の改修)	多くの市民が安心して利用できる施設とするため、劣化の著しい消防設備の改修工事を実施することで、利用者に安全で快適なスポーツの場を提供し、健康、仲間、街づくりの一助及び生涯スポーツの推進を図る。	798	7,100	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
154	521	教育委員会	スポーツ振興課	19	大松山運動公園拡張整備事業 ○体育施設の整備・拡充【重点戦略2】	1	2	3	H31	市民がスポーツを身近に楽しむことができるスポーツ活動の拠点となる公園を主体とし、公園緑地機能を備え健康づくりの場となる公園、広域避難地としての公園として総合的に整備する。	本市スポーツの普及、振興の拠点として、広く親しまれる施設として整備する。① スポーツ活動の拠点となる公園 幼児から高齢者まで市民の誰もが、スポーツ・レクリエーション活動が気楽にできる施設とする。② 公園緑地機能を備え、健康づくりの場となる公園 公園緑地として平地林を保全し、市民が憩いの場、ふれあいの場となる魅力ある施設として整備する。③ 広域避難地としての公園 災害時における広域避難地として整備する。	40,015	516,000	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	25

抽出 No.	全体 No.	所属部名	所属課名称	所属 事業 番号	評価事業名称	章	節	施策	終了 年度	事業概要	事業意図	H26年度事業費	H27年度事業費 【見込み】	事業推進方針	市民評価 実施年度
155	523	教育委員会	スポーツ振興課	22	体育施設耐震補強・改修事業 ○体育施設の管理運営(老朽化対応)	1	2	3	H32	市民が安心して利用できるスポーツ施設を維持していくために、施設の整備・改修を行う。(下野市体育施設の耐震診断および耐震工事)	下野市体育施設の耐震化を図り、体育施設並びに避難場所としての安全性を高める。・石橋体育センター(S53築)・南河内体育センター(S55築)・南河内東体育館(S56築)・国分寺武道館(S50築)・国分寺聖武館(S52築)・スポーツ交流館(S56築)その他、老朽化した体育施設の改修を順次進め、市民が安全で快適なスポーツの場を提供する。	9,893	95,000	積極的に推進する事業、または計画通り実施する事業	
156	524	教育委員会	スポーツ振興課	23	プール改修事業 ○体育施設の管理運営(老朽化対応)	1	2	3	H27	市民が安心して利用できるスポーツ施設を維持していくために、施設の整備・改修を行う。(大松山運動公園プール、B&G国分寺海洋センタープールの改修)	多く市民が安心して利用できる施設とするため、改修工事を実施することで利用者に安全で快適なプール施設を提供し、健康、仲間、街づくりの一助及び生涯スポーツの推進を図る。	0	34,020	事業内容を見直しながら実施する事業	